



## 第10回 精神障がいのある親とその子どもの支援に関する学習会



この学習会は、精神障がいを抱えながら子育てをされている親御さんへの支援、精神障がいのある親と暮らす子どもさんへの支援について、どのように関わっていけばよいか、参加者の皆さんと一緒に考える機会になれば…と毎年5月に開催しています。

今年は、「私だけ年を取っているみたいだ。～ヤングケアラーの再生日記～(文藝春秋)」  
「こころのナース夜野さん(小学館)」を刊行され、漫画で精神障がいのある親と暮らす子どもさんや精神医療を描かれている水谷緑先生をお迎えし、Zoom 座談会の形で開催することにいたしました。対談には、子どもさん向けに親御さんの心の病気について伝える冊子を作成するなど、臨床で親御さんの治療も行いながら子どもさんへの支援をされている精神科医、子どもの立場の方へのピアサポート活動を行いながら、ヤングケアラー支援をされている方にもご参加いただく予定です。前半は、精神医療に携わっている土田から漫画から感じたことや質問などやり取りさせていただきながら掘り下げていき、後半は参加者の皆さんと一緒に、親支援・子ども支援について考えていきたいと思っています。



【開催日時】2024年5月18日(土) 13:00～16:30 Zoomによるオンライン開催

【参加対象】精神障がいのある親とその子どもの生活や支援について考えたいと思っている方 \*無料

【申し込み】①参加者氏名、②所属、③職種(立場)、④連絡先を明記し、下記の申し込み先までメールにてご連絡ください。受付後、受付完了メールを返信させていただきます。必ずご確認ください。

### \*プログラム(予定)\*

12:40～入室開始

13:00～13:05 学習会の説明とオリエンテーション

13:05～14:20 座談会「親支援・子ども支援、今感じていること」漫画家・水谷緑先生を囲んで

【出席者】漫画家・水谷緑先生

久留米大学医学部神経精神医学講座・医師 松岡美智子先生

こどもびあ副代表&ヤングケアラー協会事務局長 小林点奈さま

親&子どものサポートを考える会 土田幸子

14:20～14:30 休憩

14:30～15:30 質疑応答 および参加者との意見交換

15:30～16:30 各機関からの取り組み紹介&終了の挨拶

\*取り組み紹介など提供いただける情報等がありましたら、メールでお寄せください。参加者の皆さまにメールにて情報共有させていただきます。

主催：親&子どものサポートを考える会

後援：特定非営利活動法人 地域精神保健福祉機構 (コンボ)  
公益社団法人 全国精神保健福祉会 (みんなねっと)  
鈴鹿医療科学大学

申し込み&：鈴鹿医療科学大学 看護学部 土田幸子

問い合わせ E-mail / tsuchida.p@oyakono-support.com  
または sachiko@suzuka-u.ac.jp



皆さまのご参加をお待ちしております